



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社 栃木銀行
 コード番号 8550 URL <https://www.tochigibank.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 黒本 淳之介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 大串 美和

TEL 028-633-1241

四半期報告書提出予定日 2020年8月5日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,876	6.2	1,747	38.4	1,128	64.8
2020年3月期第1四半期	10,530	5.6	1,262	8.3	684	19.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 5,254百万円 (72.8%) 2020年3月期第1四半期 3,041百万円 (973.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	10.81	10.78
2020年3月期第1四半期	6.56	6.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,099,846	164,656	5.1
2020年3月期	2,924,722	159,677	5.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 158,807百万円 2020年3月期 153,841百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		2.50		2.50	5.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	19,200	13.7	1,000	56.3	500	41.9	4.79
通期	38,500	9.3	3,200	27.8	1,600	12.2	15.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	109,608,000 株	2020年3月期	109,608,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,229,156 株	2020年3月期	5,229,126 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	104,378,868 株	2020年3月期1Q	104,302,873 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
4. 四半期決算のポイント	
(1) 損益の状況【連結】【単体】	7
(2) 主要勘定の状況【単体】	8
(3) 健全性の状況	
①自己資本比率【連結】	9
②不良債権の状況【単体】	9
5. 参考情報	
(1) 2021年3月期 第1四半期損益概要【単体】	10
(2) 金融再生法開示債権【単体】	10
(3) 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	11
(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】	11
(5) 預金・貸出金の残高【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年6月30日）の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の減少等により前年同期比6億53百万円減少し98億76百万円となりました。また経常費用は、株式等売却損の減少等により前年同期比11億37百万円減少し81億29百万円となりました。

この結果、経常利益は17億47百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億28百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、貸出金の増加等により前連結会計年度末比1,751億円増加し、3兆998億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比1,701億円増加し、2兆9,351億円となりました。また純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比49億円増加の1,646億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

① 預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比1,392億円増加し2兆8,486億円となりました。

② 貸出金

個人・中小企業向け貸出の増加等により、貸出金残高は前連結会計年度末比266億円増加し1兆9,748億円となりました。

③ 有価証券

国債の減少等により、有価証券残高は前連結会計年度末比129億円減少し5,164億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、2020年5月12日に公表した第2四半期（累計）の業績予想を上回っておりますが、新型コロナウイルス感染症による影響や与信費用の増加等を考慮し、現時点において業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	383,947	546,775
コールローン及び買入手形	3,696	4,069
商品有価証券	133	138
金銭の信託	1,415	1,322
有価証券	529,368	516,426
貸出金	1,948,143	1,974,812
外国為替	2,422	2,007
その他資産	34,584	35,443
有形固定資産	22,241	22,128
無形固定資産	524	499
繰延税金資産	8,068	5,897
支払承諾見返	3,236	3,179
貸倒引当金	△13,062	△12,854
資産の部合計	2,924,722	3,099,846
負債の部		
預金	2,709,404	2,848,694
譲渡性預金	26,482	26,738
借入金	2,959	33,852
外国為替	30	18
その他負債	18,451	19,063
賞与引当金	888	243
役員賞与引当金	26	10
退職給付に係る負債	2,007	1,853
睡眠預金払戻損失引当金	276	274
偶発損失引当金	222	201
特別法上の引当金	5	4
再評価に係る繰延税金負債	1,052	1,052
支払承諾	3,236	3,179
負債の部合計	2,765,045	2,935,189
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	26,235	26,235
利益剰余金	112,012	112,880
自己株式	△2,346	△2,346
株主資本合計	163,310	164,178
その他有価証券評価差額金	△7,188	△3,161
土地再評価差額金	△892	△892
退職給付に係る調整累計額	△1,388	△1,316
その他の包括利益累計額合計	△9,468	△5,370
新株予約権	107	107
非支配株主持分	5,727	5,741
純資産の部合計	159,677	164,656
負債及び純資産の部合計	2,924,722	3,099,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
経常収益	10,530	9,876
資金運用収益	7,052	7,170
(うち貸出金利息)	5,178	5,149
(うち有価証券利息配当金)	1,771	1,937
役務取引等収益	1,740	1,614
その他業務収益	934	203
その他経常収益	801	887
経常費用	9,267	8,129
資金調達費用	127	114
(うち預金利息)	118	106
役務取引等費用	834	839
その他業務費用	113	53
営業経費	6,451	6,105
その他経常費用	1,740	1,017
経常利益	1,262	1,747
特別利益	3	8
固定資産処分益	3	7
金融商品取引責任準備金取崩額	0	1
特別損失	100	5
固定資産処分損	4	5
減損損失	96	—
税金等調整前四半期純利益	1,165	1,749
法人税、住民税及び事業税	126	225
法人税等調整額	278	371
法人税等合計	404	597
四半期純利益	761	1,152
非支配株主に帰属する四半期純利益	76	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	684	1,128

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	761	1,152
その他の包括利益	2,280	4,101
その他有価証券評価差額金	2,258	4,030
退職給付に係る調整額	21	71
四半期包括利益	3,041	5,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,964	5,226
非支配株主に係る四半期包括利益	76	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う経済への影響は、当連結会計年度の第2四半期中に国内の経済活動は再開し、第3四半期以降は厚生労働省が公表した「新しい生活様式」のもと、緩やかに収束していくものと想定し、債務者によってその程度は異なるものの、当該想定範囲で貸出金等の信用リスクに影響があるとの仮定に基づいて、債務者区分を判定し貸倒引当金を計上しております。

なお、前連結会計年度より当該仮定を基に貸倒引当金を計上しており、当第1四半期連結会計期間において重要な変更はありません。今後新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況やその経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

4. 四半期決算のポイント

(1) 損益の状況

【連結】

- ▶ 経常収益は、国債等債券売却益の減少等により前年同期比6億53百万円減少の98億76百万円となりました。
- ▶ 経常費用は、株式等売却損の減少等により前年同期比11億37百万円減少の81億29百万円となりました。
- ▶ この結果、経常利益は17億47百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億28百万円となりました。

【連結損益計算書(抜粋)】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期(A)	2020年3月期 第1四半期(B)	増減 (A)-(B)
経常収益	9,876	10,530	△ 653
(内、国債等債券売却益)	32	809	△ 777
経常費用	8,129	9,267	△ 1,137
(内、株式等売却損)	74	884	△ 810
経常利益	1,747	1,262	485
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,128	684	444

【単体】

- ▶ コア業務純益は、資金利益の増加及び経費の圧縮等により、前年同期比4億51百万円増加の19億66百万円となりました。
- ▶ 業務純益は、国債等債券売却益の減少等により前年同期比2億77百万円減少の19億98百万円、実質業務純益は、前年同期比2億92百万円減少の19億98百万円となりました。

【単体損益計算書(抜粋)】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期(A)	2020年3月期 第1四半期(B)	増減 (A)-(B)
コア業務純益	1,966	1,514	451
(内、資金利益)	7,080	6,932	147
(内、経費)	5,597	6,053	△ 455
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,319	1,418	△ 98
業務純益	1,998	2,276	△ 277
(内、国債等債券売却益)	32	809	△ 777
実質業務純益	1,998	2,291	△ 292
経常利益	1,647	1,130	516
四半期純利益	1,123	686	436

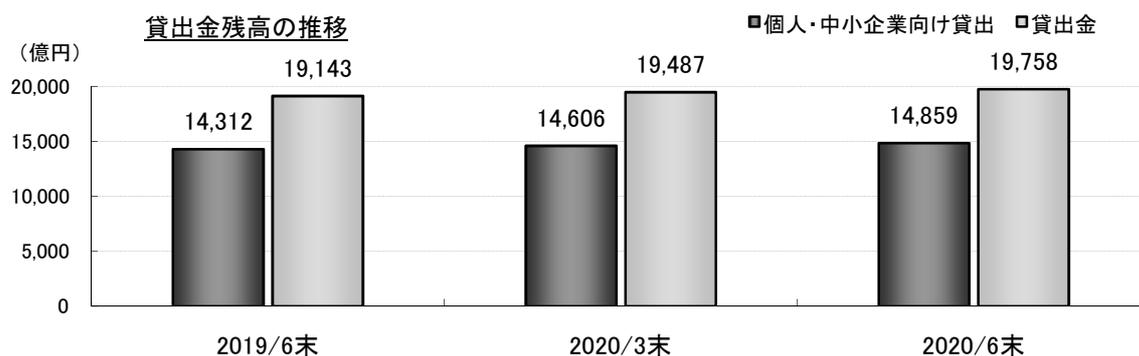
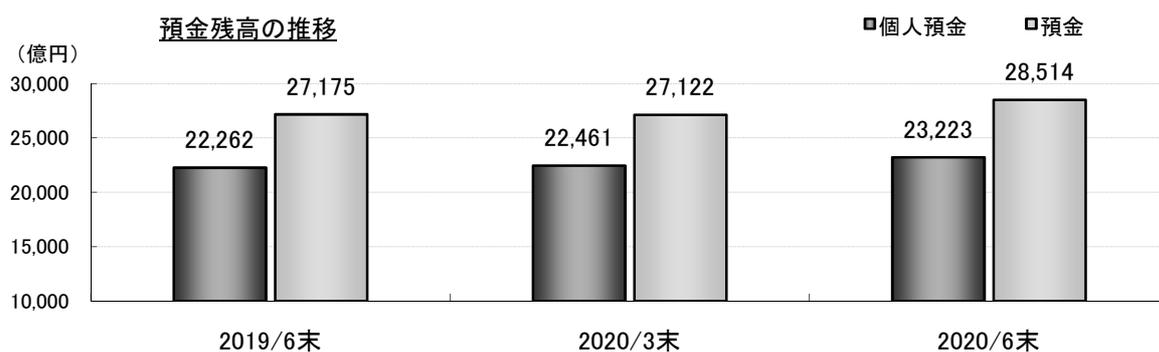
(2) 主要勘定の状況

- ▶預金残高は、個人預金の増加等により2020年3月末比1,392億円増加の2兆8,514億円となりました。
- ▶貸出金残高は、個人・中小企業向け貸出の増加等により2020年3月末比271億円増加の1兆9,758億円となりました。

【単体】

	(単位：億円)		
	2020年6月末 (A)	2020年3月末 (B)	増減 (A)-(B)
預金	28,514	27,122	1,392
うち個人預金	23,223	22,461	762
貸出金	19,758	19,487	271
うち個人・中小企業向け貸出	14,859	14,606	253

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。



(3) 健全性の状況

① 自己資本比率【連結】

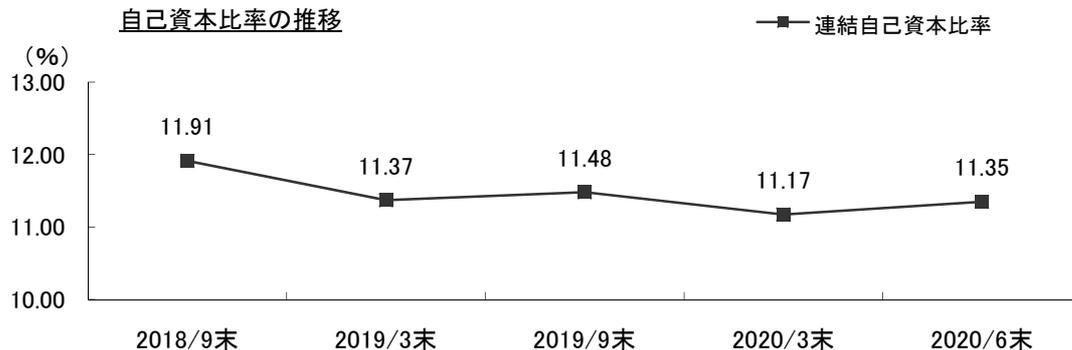
▶連結自己資本比率は、2020年3月末比0.18ポイント上昇し11.35%となりました。

【連結】

(単位：%)

	2020年6月末(A)	2020年3月末(B)	増減(A)-(B)
連結自己資本比率	11.35	11.17	0.18

自己資本比率の推移



② 不良債権の状況【単体】

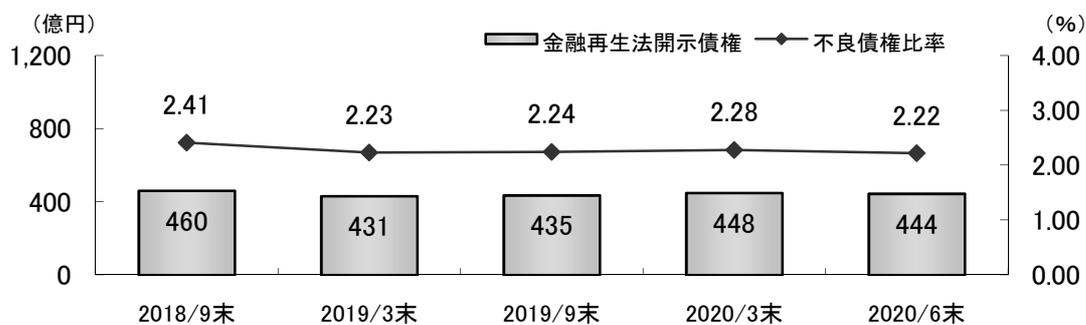
▶金融再生法開示債権は2020年3月末比4億円減少の444億円、不良債権比率は、2020年3月末比0.06ポイント低下の2.22%となりました。

【単体】

(単位：%、億円)

	2020年6月末(A)	2020年3月末(B)	増減(A)-(B)
不良債権比率	2.22	2.28	△ 0.06
金融再生法開示債権	444	448	△ 4

金融再生法開示債権・比率の推移



5. 参考情報

(1) 2021年3月期 第1四半期損益概要【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	7,596	8,344	△ 748
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	7,563	7,568	△ 4
資金利益	7,080	6,932	147
役務取引等利益	527	705	△ 177
その他業務利益	△ 11	706	△ 718
経費 (除く臨時処理分)	5,597	6,053	△ 455
コア業務純益	1,966	1,514	451
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,319	1,418	△ 98
国債等債券損益 (5勘定戻)	32	776	△ 743
実質業務純益	1,998	2,291	△ 292
一般貸倒引当金繰入額①	—	15	△ 15
業務純益	1,998	2,276	△ 277
臨時損益	△ 350	△ 1,145	794
不良債権処理額②	30	265	△ 235
(貸倒償却引当費用①+②)	30	281	△ 250
株式等関係損益	△ 280	△ 988	707
株式等償却	217	153	63
経常利益	1,647	1,130	516
特別損益	0	△ 100	100
税引前四半期純利益	1,647	1,030	617
法人税、住民税及び事業税	173	84	88
法人税等調整額	351	259	91
法人税等合計	524	344	180
四半期純利益	1,123	686	436

(2) 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,562	2,440	1,683
危険債権	42,123	37,734	42,470
要管理債権	716	1,163	741
合計(A)	44,402	41,337	44,896
正常債権	1,947,213	1,882,541	1,918,561
総与信額計(B)	1,991,615	1,923,878	1,963,457
総与信額に占める割合 (A/B)	2.22%	2.14%	2.28%

(3) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位: 百万円、%)

	2020年6月末	2020年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	11.31	11.15
(2) 単体における自己資本の額	166,476	165,376
(3) リスク・アセットの額	1,470,699	1,482,751
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	58,827	59,310

【連結】

(単位: 百万円、%)

	2020年6月末	2020年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	11.35	11.17
(2) 連結における自己資本の額	168,644	167,282
(3) リスク・アセットの額	1,485,270	1,497,376
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	59,410	59,895

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位: 百万円)

	2020年6月末		2019年6月末		2020年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	510,540	△ 4,629	475,853	7,089	523,434	△ 10,421
株式	8,779	746	11,388	1,669	8,809	264
債券	249,186	△ 1,417	162,991	1,790	256,008	△ 768
その他	252,574	△ 3,958	301,473	3,629	258,616	△ 9,917

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

	2020年6月末		2019年6月末		2020年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	—	—	25,283	1,563	—	—

(5) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位: 百万円)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
預金	2,851,460	2,717,584	2,712,273
うち個人預金	2,322,328	2,226,225	2,246,145
貸出金	1,975,870	1,914,369	1,948,753
うち住宅ローン	574,263	557,382	570,793

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部 大串・斎藤・岩本 TEL 028-633-1455